
一人の人間に無限の人生がある幸福

八代セン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

一人の人間に無限の人生がある幸福

【Nコード】

N7272Z

【作者名】

八代セン

【あらすじ】

一人の人間に一つの人生という不幸を回避しなくてはならない。その方法、結果を文章にまとめることとする。

この小説はハウツー本ではなく、記録本である。

生き物、無生物、概念、その他諸々。思いついたものに自己投影をひたすら繰り返す、変な小説。

一人の人間に一つの人生という不幸を回避しなくてはならない。何でも良いから、どんなものでも良いから、自分以外の人生を疑似体験して魂を増やさないといけないはずだ。しかしどんなに人生を体験しても、写真のように日記のように残しておかなければそれは一晩の夢で終わってしまう。

よって、その体験は文章に残すこととする。

さらに、その文章は公開することにより他人と分かち合い、もっともっと人生を増やしていくことになる。

1 マグカップ

円、くるーり。

熱い、冷たい、液体以外のものは少し困る。

半分液体なら大丈夫。

下にたまってるよう、混ぜて。

上と下でわかれてるよう、混ぜて。

それでもいいなら口をつけて。

傾けるならゆっくりして。こぼれちゃうから。

取っ手に気をつけて。ほら、熱かったでしょ。

わざとじゃない。生まれつきこうなるんだよ。

口紅がついた。

コーヒー？ 紅茶？ 早く洗って。

跡がついて離れなくなるよ。

そしたら汚く見えちゃうじゃない。

長く使って、そのためにちゃんと綺麗にしておいて。

底、念入りに。

あまり強くこすると、傷がつく。

硬いけど、傷つきやすいから。

だから、そんな高いところから落とさないで。

一瞬、飛ぶ。ひゅー。

ほら、割れちゃった。

そうして私の役目は終わる。

存在する意味がなくなる。

お願い。

私の欠片、踏んで怪我なんてしないでね。

落としたことは怒ってない。

だからね、今までありがとう。

2 猫

にゃあにゃあ。

晴れた日、日当たりの良いところでひなたぼっこ。

雨の日、雨をしのげる場所で世界を見ていた。

にゃあにゃあ。

しっぽをくるりと動かして。

顔を自分でなでて。

これを見ると雨が降るって迷信があるみたい。

本当？

私はそんなこと気にしない。

晴れるなら晴れる。雨なら雨が降る。

にゃあにゃあ。

毎日同じことをしているわけじゃないよ。

高いところから飛び降りる。

くるりと回って、はい着地。

ネズミ？

ネズミ以外も食べるよ。

私、肉食なの。

外見が可愛いからって、あんまりなめないで欲しいな。

ゆっくり、ゆっくり。

私はゆっくり。あなたは？

空も、風も、色も、全部。

私は感じる。

あなたは？

今日も終わる一日、また明日。

明日のことは明日考えて、今日もゆっくり眠る。

これって自由？ そう？

なってみる？ 猫に？

私じゃなくてもいいんじゃない？

にゃあにゃあ。

暖かいところが好き。

あなたが暖かいなら、あなたは好きよ。

3 信号機

赤、青、黄色。

ぴかぴか光る私の三つの顔に、下にいる人間はみんな夢中だ。

赤。

何人もの歩みが止まる。車も止まる。

青。

ぞろぞろと動き出す下の人間達。走り出す車達。

黄色。

止まったり走ったり、何も気にせずに歩く人もいる。

私が大衆を捜査をしているのだ。

私の顔色を見て、人間達は進んだり止まったりするのだ。

私は別に、それに優越感を持ったりなどはしていない。

そんなものはくだらない。

私の仲間達も、誰一人、人間の歩みを操ることに喜びを感じていたりはない。

ただただ毎日同じことをしているだけだ。
それを悲しいと思ったこともない。

赤、青、黄色。

今日も、今も、私は大衆を操る。

私の顔色に反すれば、罪人になることがあるから気をつけるべきだ。

この私の働きに終わりがあるとすれば、それが私が壊れるときだ。私には寿命があるのだ。

赤、青、黄色。

さあ、私の顔を見て。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7272z/>

一人の人間に無限の人生がある幸福

2012年1月10日20時47分発行